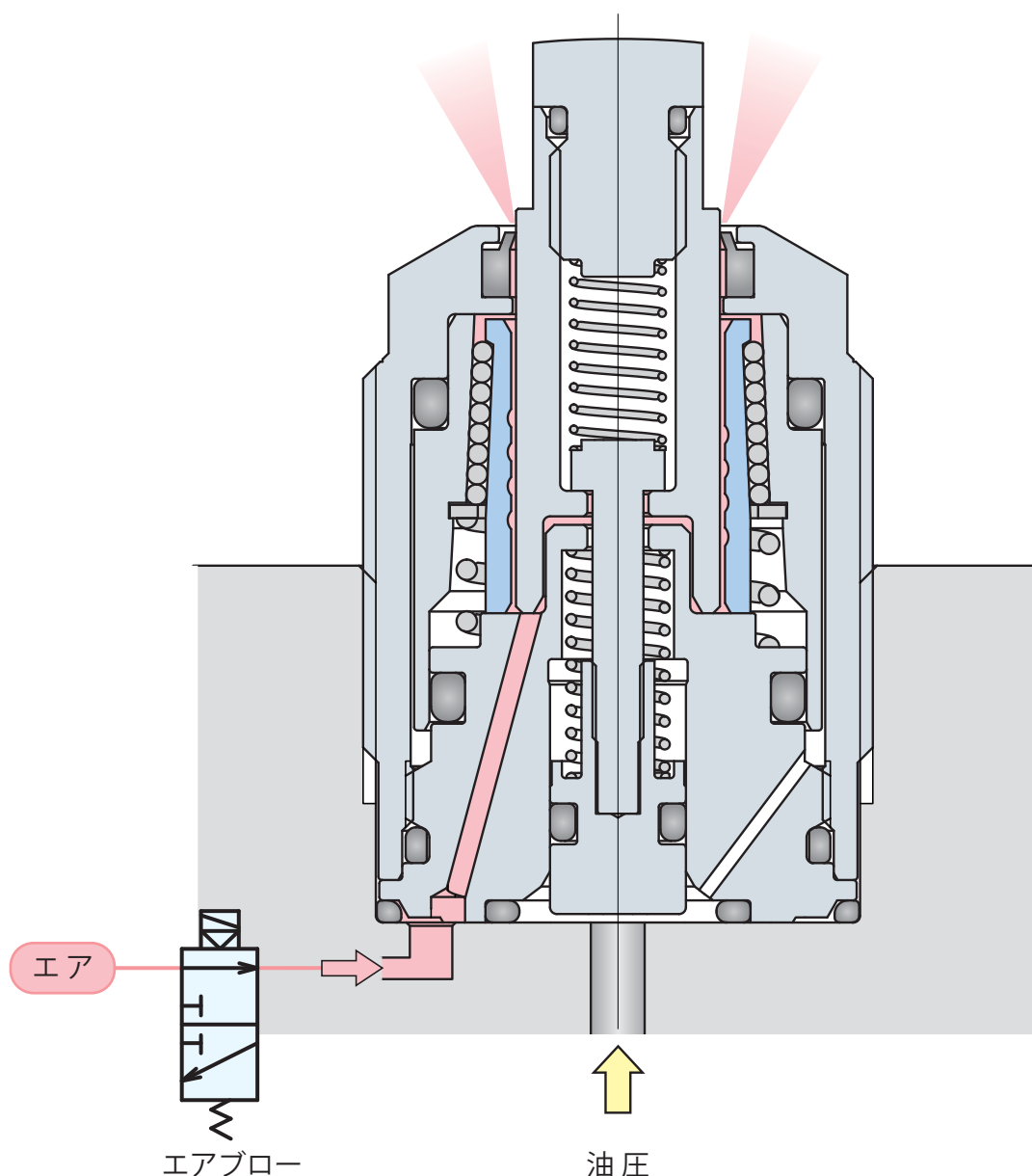


全てのワークサポートモデルに対応



ワークサポートはプランジャをバネ力で昇降させるため、プランジャに負荷がかかる強力なスクレーパを設けることができません。そのため高圧クーラントに混じり微細な切粉がスクレーパを通りぬけスリーブとプランジャ間に侵入し、ワークサポートの作動不良を起こします。

これらのトラブルを防ぐためワーク交換時にスリーブとプランジャ間をクリーニングするエアブロー回路を設けています。

パスカルワークサポートはエアクリーニング機構により極めてトラブルが少なくなっています。

パスカルワークサポートはワーク交換時にエアブローをするので、ブローエア圧がプランジャに加圧力を与え、ワークを变形させるような問題は生じません。

- エアブローはワーク交換時に数秒間放出してください。
- ブローエアは5 μ mエアフィルタを通してください。エアブロー圧は0.3～0.5MPaに設定してください。
- エアブロー時、ワークサポートのプランジャはエア圧により上昇しますので、支障のないことを確認してください。